

自治会活動 参加レポート

No. 1 高木自治会 防災合同訓練

(平成 26 年 1 月 19 日実施)

冷たい風の吹く雲一つない晴天の中、65名の参加者による高木自治会・消防団第三分団合同での防災訓練が行われました。

尾崎自治会長の挨拶にはじまり、山室第三分団長からのお話、本日の流れや高木駐在所の方からの注意事項を聞き、本日の防災合同訓練の始まりです。



参加者は2班に分かれ、救護訓練と高木地区の防災ハイキングを行います。(途中で入れ替わり、両方を体験します)

救護訓練では、第三分団の方の指導のもと、救急処置の重要性を学び、AEDの実際の使い方を訓練しました。

救護訓練中、「AEDの使い方は説明を聞いてわかったつもりでも、実際やってみないとだめだね」等の話が聞こえてきました。参加した子ども達も真剣そのもので、心強い限りでした。



防災ハイキングでは、地図を片手に11カ所のポイント（高木地区内の井戸や貯水槽等）を回り、各ポイント毎に置かれている防災クイズを解いていきます。

防災クイズを解く参加者の姿は、真剣そのもの。



防災クイズ(1)



防災クイズ(2)

普段は車や自転車で通り過ぎてしまう道も歩いてみると、知らない脇道があったりと意外な発見があります。また、昔を知っている方からは、「昔はここは桑畑だったよ」等の話が聞け、また違った地域の姿が見えてきたのではないのでしょうか。



防災ハイキング中

「貯水槽の水は飲めるの?」「災害で水の供給が止まったらどうするの?」等の質問を第三分団の方に聞いてみたり、防災クイズの答えを言い合ったりと、普段とはちょっと違ったハイキングを楽しむことができました。



答え合わせ

全てのポイントを回り終えたら、答え合わせです。
「あら、これも違う・・・」「へえ～そうだったんだ」などの声が聞こえてきました。
クイズ形式なので、楽しみながら防災意識や知識が高まったのではないのでしょうか。

2班が合流したところで、次は本物の消火器を使った消火訓練です。
今回はブルーシートで囲った場所にめがけて消火訓練を行います。



子どもの消火訓練



大人の消火訓練



家庭用消火剤

消火器からは、白い粉末がものすごい勢いで噴出する為、実際の火災の時に使用するには躊躇してしまいそう。

そこでスプレー式家庭用消火剤の紹介がありました。「これなら便利」「台所に置いておくのにいい」と、皆さん勉強になったようです。

ひととおりの訓練が終わり、身体も冷えてきたところで、すいとんの昼食です。
参加者のために、自治会の方々が朝からすいとんを作ってくださいました。



すいとん調理中

「昔はこんなに具が入ってなかったんだよ」などの話を聞きながら、アツアツのすいとんを皆でいただき、心も身体も温まりました。



出来上がったすいとん



いただきます

最後に尾崎自治会長より、自分の住んでいる地域を知ることでの今回の防災ハイキングは初めての試みであり、今後もたくさんの自治会員の方に地域を知っていただくこと、また災害が起きた時には地域資源（井戸等）を利用しながら助け合うことが大切とのお話がありました。



尾崎会長からのお話

自治会行事に参加をさせていただいて、このような行事の積み重ねが会員同士の繋がりを作り、地域を守っていく原動力になっていくのを感じました。

【市民生活課 市民協働係】

自治会加入を希望される場合には、ご近所の自治会役員、会員の方にお尋ねいただくか、市役所市民生活課 市民協働係までお問合せください。

電 話 042-563-2111（内線1711）
ファックス 042-563-5931

※平成29年4月より課名が「地域振興課」へ変更となりました。